

2021, 4 月号

ハノイ日本人学校 学校便り

令和3年4月9日

こころの道

Nhan hậ Thông minh Khỏe mạnh



やさしく

ニャンハウ

かしこく

トンミン

たくましく

ホーエマイン



学 び

明石 清二

始業式では、次のような話をしました。

「私たちは、なぜ勉強するのかについて考えてみます。

私は昨日、体調がよくなかったので、漢字テストの勉強ができませんでした。残念ながら1問しか正答しませんでしたから、10点です。10点ですので10センチメートルの道路幅をもらい、私は歩き出しました。10センチメートル幅の道路というのは、丁度、この平均台の幅です。【平均台を歩きながら】この幅の道路を歩くときには、下に落ちてしまう危険性がありますから、かなり注意しながらでないとは歩くことができません。もちろん、走ったり後ずさりしたりするのは容易なことではありませんし、疲れて腰を下ろすにしても難儀します。



でも、体調が戻り、次の漢字テストでは100点満点を取りました。100点ですから100センチメートルの道路幅をもらいました。【体育用マットを見せながら】100センチメートルというのは、みんなが体育の時間に使うこのマットの幅です。この幅があれば、走ったりジャンプしたり、後ろに戻ることも楽にできます。休むときも腰を下ろすばかりではなく横になって休むことさえできます。安心して行動できますので、自分の行動に余裕をもつことができます。

自分の行動に余裕をもつことは、視野が広がるということです。平均台の上では下ばかり向いて歩いていましたが、マットの上では顔を上げて遠くを見ながら歩くことができます。周囲を広く見られるということは、自分の可能性が広がった証拠です。

学ぶことのもう一つの理由は、自分のためだけではなく、周囲の方々のためにも役立つようになることです。自分に余裕があれば、平均台の上を歩いている友達に手を差し伸べ、安全に歩くことができるよう支援することもできます。自分の学びが、人を助ける行動にもつながるのです。



自分が備えている無限の可能性を探り、人の役に立とうとすることが学ぶことの意義です。今年も自分のもつ大きな夢を追いかけるとともに、人のために生きるという高い志をもって生活しましょう。ハノイ日本人学校に通うのが楽しい、明日の朝が待ち遠しい、そんな楽しい学校をみんなと一緒に創り上げたいと考えています。」このような論旨で話しました。

教職員一同、子供たちの幸せのため誠心努力してまいりますので、今年一年どうぞよろしくお願いいたします。